

2024年3月期 決算説明会資料



2024年5月23日（木）

いちよし証券株式会社
執行役社長 玉田 弘文

第一部：決算の状況

(2024年3月期連結決算)

1. 収支の状況

- ◆ 営業収益は、前期比21億7,000万円（13.0%）増加の188億3,700万円
- ◆ 経常利益は、前期比16億5,900万円（136.4%）増加の28億7,500万円
- ◆ 親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比11億7,100万円（154.5%）増加の19億2,900万円

（単位：百万円）

	2023年 3月期	2024年 3月期	前期比 増減率	前期比 増減額
営業収益	16,666	18,837	13.0%	2,170
純営業収益	16,625	18,798	13.1%	2,173
販売費・ 一般管理費	15,459	15,995	3.5%	536
営業利益	1,166	2,803	140.4%	1,637
経常利益	1,216	2,875	136.4%	1,659
特別損益	0	42	—	41
法人税等	458	987	115.6%	529
親会社株主に帰属する 当期純利益	758	1,929	154.5%	1,171

（単位：百万円）

2024/3			
1Q	2Q	3Q	4Q
4,580	4,587	4,336	5,332
4,569	4,578	4,330	5,319
3,946	3,976	3,972	4,099
622	601	358	1,220
642	592	393	1,246
47	0	20	▲25
211	216	154	405
478	376	259	815

2. 純営業収益の内訳

◆受入手数料は、委託手数料及びその他の受入手数料(信託報酬等)の増加等により前期比21億5,300万円(13.3%)増加の183億7,200万円

(単位：百万円)

	2023年 3月期	2024年 3月期	前期比 増減率	前期比 増減額
受入手数料	16,219	18,372	13.3%	2,153
トレーディング 損益	71	91	27.8%	19
その他の 営業収支	207	214	3.3%	6
金融収支	127	120	▲5.6%	▲7
合計	16,625	18,798	13.1%	2,173

(単位：百万円)

2024/3			
1Q	2Q	3Q	4Q
4,471	4,455	4,239	5,206
20	33	2	34
44	58	56	55
33	31	32	23
4,569	4,578	4,330	5,319

3. 受入手数料の内訳

- ◆株券の委託手数料は、前期比8億6,800万円（19.4%）増加の53億3,600万円
- ◆投資信託の募集・売出し手数料は、前期比7,800万円（3.0%）減少の25億6,300万円
- ◆その他の受入手数料（信託報酬等）は、前期比15億1,000万円（18.2%）増加の97億8,600万円

（単位：百万円）

	2023年 3月期	2024年 3月期	前期比 増減率	前期比 増減額
受入手数料	16,219	18,372	13.3%	2,153
委託手数料の主な内訳				
株券	4,468	5,336	19.4%	868
募集・売出し手数料の主な内訳				
投資信託	2,642	2,563	▲3.0%	▲78
その他の受入手数料の主な内訳				
信託報酬等	8,275	9,786	18.2%	1,510
信託報酬等以外	515	579	12.5%	64
計	8,791	10,365	17.9%	1,574

（単位：百万円）

2024/3			
1Q	2Q	3Q	4Q
4,471	4,455	4,239	5,206
1,383	1,247	1,170	1,535
686	685	594	597
2,222	2,363	2,332	2,866
142	139	110	186
2,365	2,503	2,443	3,053

<参考>

（単位：億円）

投信募集額	1,672	1,848	10.5%	175
-------	-------	-------	-------	-----

※ ラップ販売額を含む。

4. トレーディング損益の内訳

◆ トレーディング損益は、株券等のトレーディング損益の増加等により前期比1,900万円（27.8%）増加の9,100万円

(単位：百万円)

	2023年 3月期	2024年 3月期	前期比 増減率	前期比 増減額
株 券 等	52	75	45.8%	23
債 券 ・ 為 替 等	19	15	▲21.1%	▲4
(債 券 等)	(5)	(1)	(▲66.8%)	(▲3)
(為 替 等)	(13)	(13)	(▲2.6%)	(▲0)
合 計	71	91	27.8%	19

(単位：百万円)

2024/3			
1Q	2Q	3Q	4Q
15	28	0	31
4	4	2	3
(0)	(0)	(0)	(0)
(4)	(3)	(1)	(2)
20	33	2	34

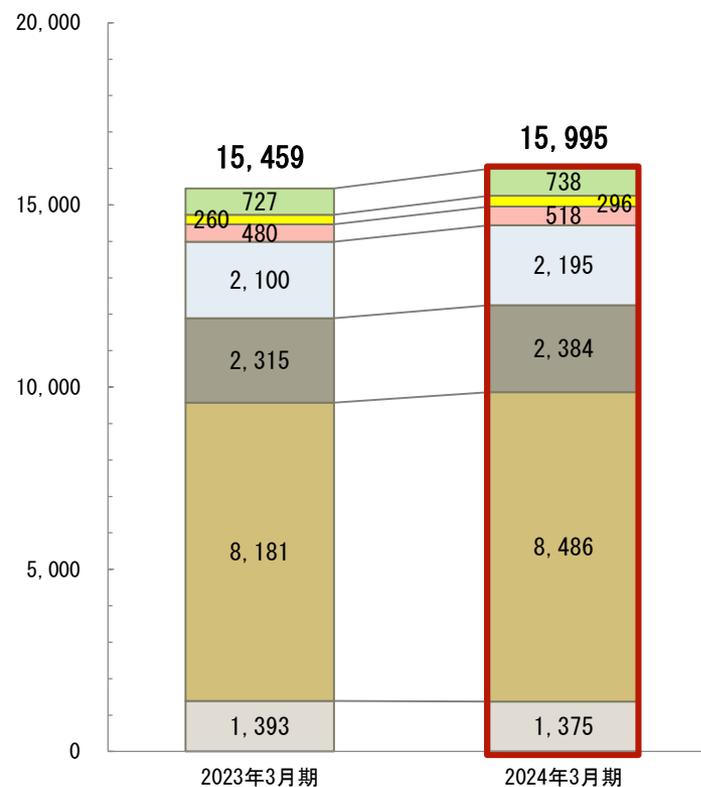
5. 販売費・一般管理費の内訳

◆販売費・一般管理費は、人件費の増加等により前期比5億3,600万円（3.5%）増加の159億9,500万円

（単位：百万円）

	2023年 3月期	2024年 3月期	前期比 増減率	前期比 増減額
取引関係費	1,393	1,375	▲1.3%	▲17
人件費	8,181	8,486	3.7%	305
不動産関係費	2,315	2,384	2.9%	68
事務費	2,100	2,195	4.5%	94
減価償却費	480	518	8.1%	38
租税公課	260	296	13.9%	36
貸倒引当金繰入	0	0	▲58.5%	▲0
その他	727	738	1.5%	10
合計	15,459	15,995	3.5%	536

（百万円）

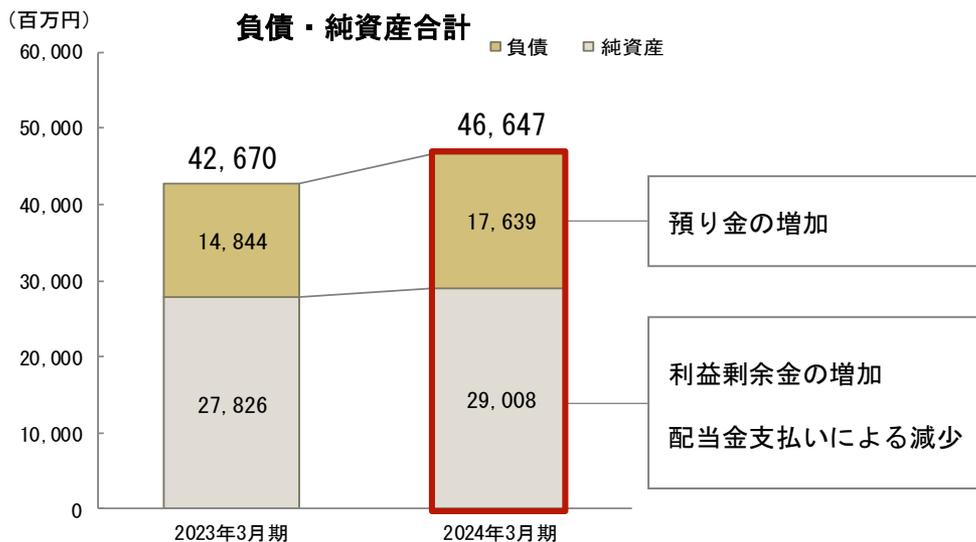
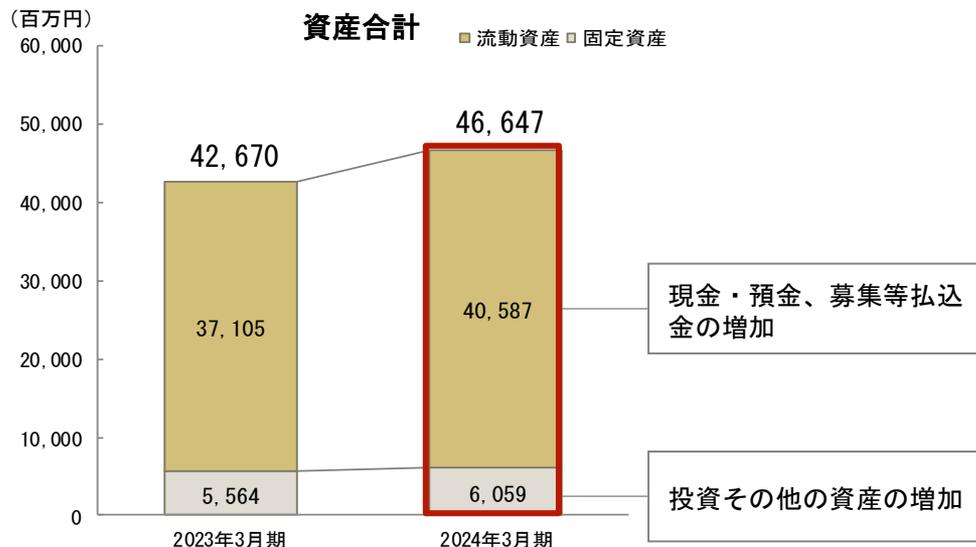


<参考>2024年3月期 固定費・変動費（単体）

固定費	11,634
変動費	3,358

（単位：百万円）

貸借対照表



財務の状況

	2024年 3月期	前期末比 増減
自己資本比率 (%)	62.1	▲3.1
1株当たり純資産 (円)	856.59	32.81
自己資本規制比率 (単体) (%)	518.0	12.2

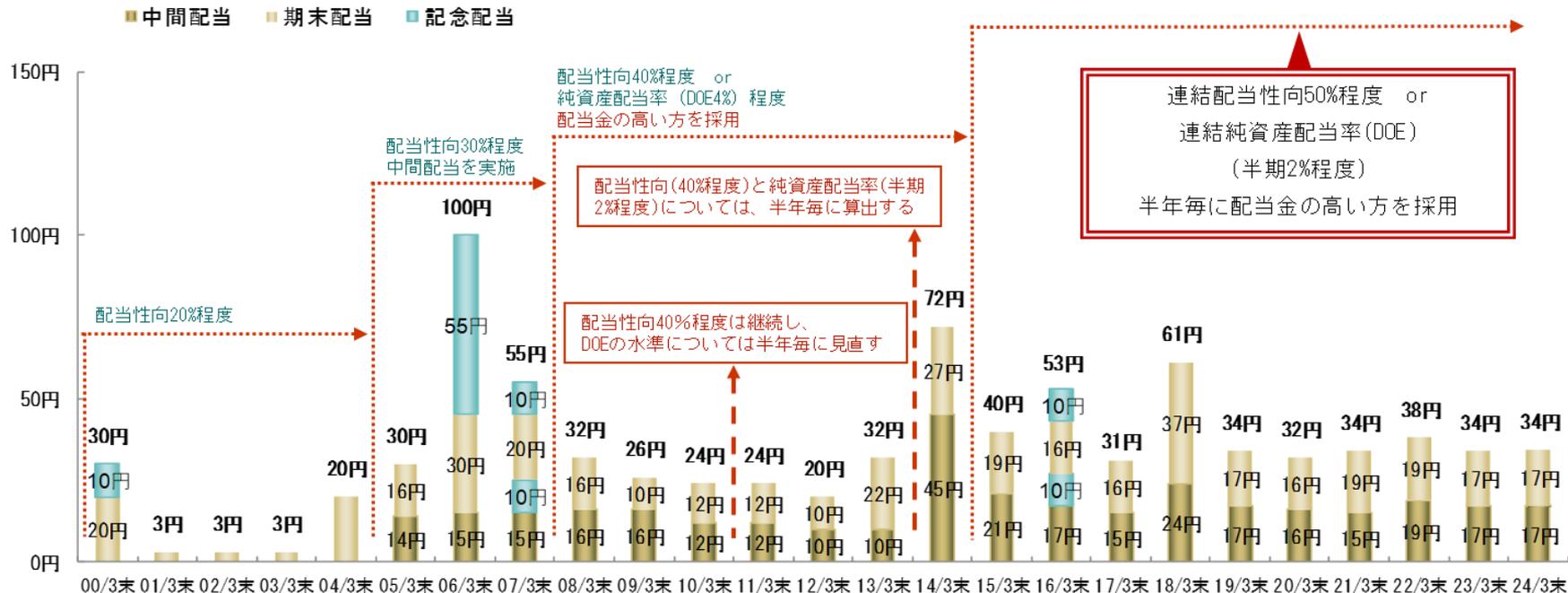
	2024年 3月期	前期比 増減
1株当たり当期純利益 (円)	57.11	35.18
自己資本当期純利益率 (ROE) (%)	6.8	4.2

7. 株主還元策

- 当社は、株主還元を経営上の重要課題と捉えています。業績連動型の配当方針を基本とし、配当性向をベースとした配当を行っていますが、株主の皆様への適切な利益還元を継続して充実させていくことを目的として、純資産配当率（DOE）についても勘案して配当額を決定しています。

配当の状況

配当額・配当性向等の推移（1株当たり）



	自己株式の消却	平均単価	消却率
1998年9月～2004年1月	11,841,000株	265 円	20.2%
2008年1月～2008年3月	1,699,200株	1,032 円	3.5%
2008年11月～2009年1月	1,957,500株	673 円	4.2%
2019年6月	2,000,000株	871 円	4.5%
2022年5月	2,000,000株	645 円	4.7%
2023年8月	2,500,000株	644 円	6.2%

(参考)
2019年3月末発行済株式総数
44,431,386株

↓ 約15%消却

2023年9月末発行済株式総数
37,931,386株

合計 21,997,700株

合計 43.3% (単純合計値)

■ 社会貢献活動の一例



 <p>写真提供 / 公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン</p>	 <p>写真提供 / 国際環境NGO FoE Japan</p>	 <p>写真提供 / 認定NPO法人 世界の医療団</p>	 <p>写真提供 / 公益財団法人 日本盲導犬協会</p>
<h3>校舎建設プロジェクト</h3>	<h3>いちよしまングローブの森プロジェクト</h3>	<h3>人道医療支援プロジェクト</h3>	<h3>いちよし盲導犬育成プロジェクト</h3>
<p>東アジアを中心に9カ国 14校建設 (1996年～2024年3月現在)</p> <div data-bbox="299 821 511 921"> <p>4 質の高い教育をみんなに</p> <p>6 安全な水とトイレを世界中に</p> </div>	<p>累計植林数 480,000本 (2009年～2024年3月現在)</p> <p>※「気候変動被害を受けるコミュニティ支援プロジェクト」 2015年より同時進行中</p> <div data-bbox="666 821 879 921"> <p>13 気候変動に具体的な対策を</p> <p>15 陸の豊かさも守ろう</p> </div>	<p>小児用予防接種ワクチン 約1,079,000人相当 (2009年～2024年3月現在)</p> <div data-bbox="1033 821 1246 921"> <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> <p>10 人や国の不平等をなくそう</p> </div>	<p>盲導犬 7頭がデビュー (2005年～2024年3月現在)</p> <div data-bbox="1400 821 1613 921"> <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> <p>10 人や国の不平等をなくそう</p> </div>

■ 当社提供番組のご案内

「暦に集う」
毎週日曜よる8時54分～
※放送時間は変更になる場合があります

あなたのハートに
BS朝日 5



日本には四季がある、折々の出会いもある。
日本各地の祭りや行事に集まる人々、四季の花々、季節の生き物たちなど、
心温まる季節感を全国各地に追って紹介します。味わいのある集いをお楽しみ下さい。

語り/三田寛子 企画協力/CFA 制作/BS朝日

第二部：中期経営計画「3・D」の取組状況

2024年 1月18日プレスリリース

当社は、「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」について、2023年12月21日更新の「コーポレート・ガバナンスに関する報告書」において開示いたしました。本年1月15日に東京証券取引所より開示企業一覧表の公表がなされましたので、当社の「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」について、改めて下記のとおりお知らせいたします。

記

当社は、かねてより、株主を始めとするあらゆるステークホルダーの期待に応えるため、中長期的な企業価値の向上を計り持続的な成長の実現を目指し、P/L（損益計算書）の売上や利益水準を意識するのみでなく、B/S（バランスシート）をベースとする資本コストや資本収益性を十分に意識した経営に取り組んで参りました。

B/Sをベースとした企業価値の指標の一つであるPBR（株価純資産倍率）は、ROE（自己資本利益率）とPER（株価収益率）の積で求められますが、当社は、ROEの向上、特に自己資本比率を高い水準で維持した上での資本収益性の向上が、PBRの改善のためにも最も重要であると考えております。

具体的には、当社の経営目標であるお客様本位の「ストック型ビジネスモデル」の確立を目指す中で、中長期的に継続して資本コストを上回る資本収益性を達成し持続的成長を実現するために、安定収益の源泉となる投資信託やラップを中心とした預り資産の拡大を計っております。

また、預り資産の増加と営業収益の増加は相関関係にあることが検証されていることから、この預り資産の拡大こそが営業収益を増加させ、なかでも信託報酬やラップフィー等のいわゆる安定収益の増加がコストカバー率（安定収益の販売費・一般管理費に対する比率）を高め、ROEの上昇に繋がりPBRの向上に資すると考えております。

よって、「預り資産残高」とストック型ビジネスモデル確立の進捗状況を計る指標としての「コストカバー率」を経営の最重要指標としており、中期経営計画におきましても「預り資産」「コストカバー率」「ROE」を目標値として掲げております。

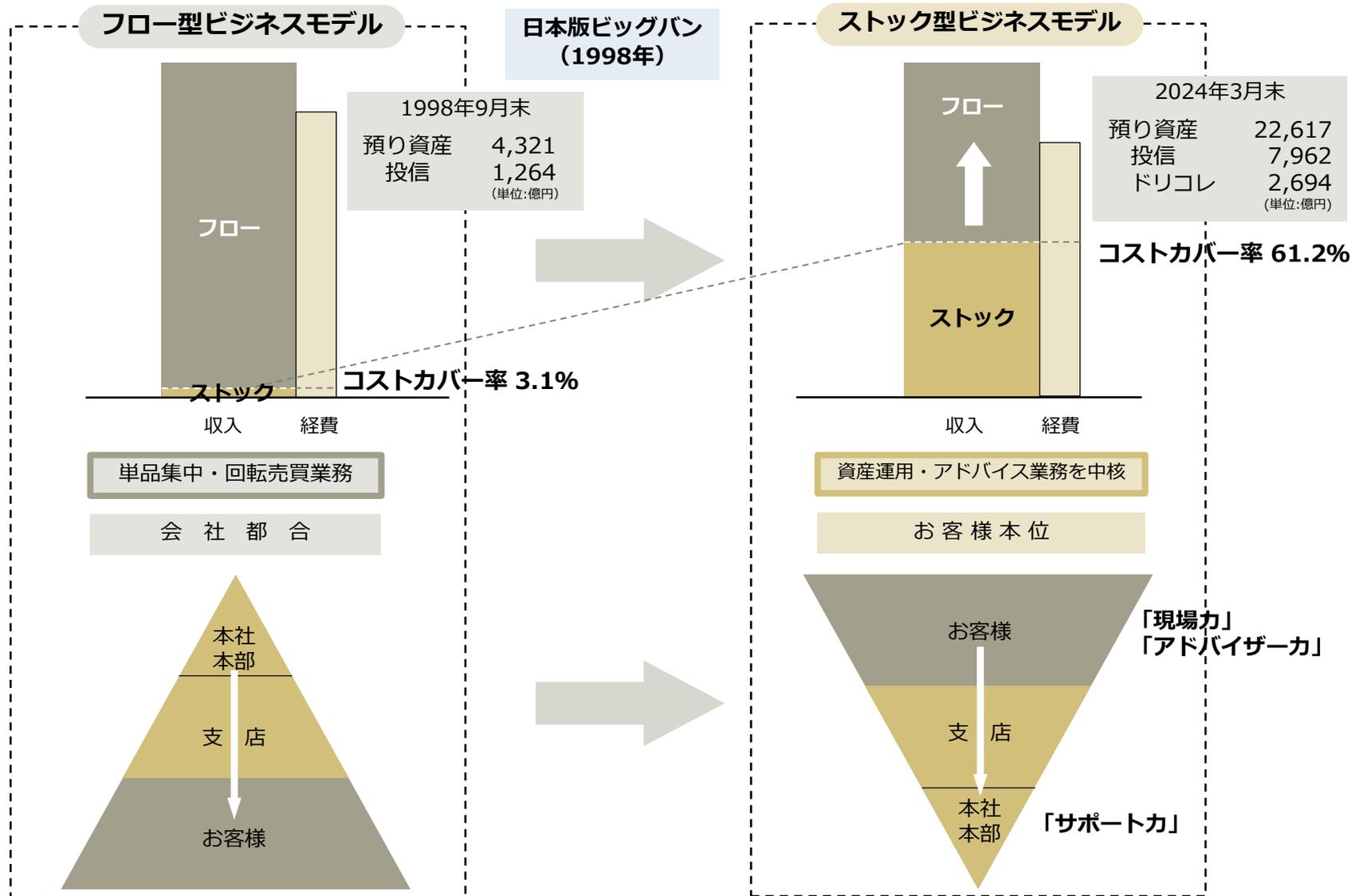
中期経営計画「3・D」におきましては、「預り資産3兆円」、「コストカバー率70%」、「ROE10%」を目標値とし、目標達成時のPBRは、およそ1.2倍（2023年3月末0.7倍）になると推計しております。

2. 日本版ビッグバンに備えての「改革の断行」

「フロー」のビジネスモデルから「ストック」のビジネスモデルへの転換

第1回「改革の断行」（1998年）

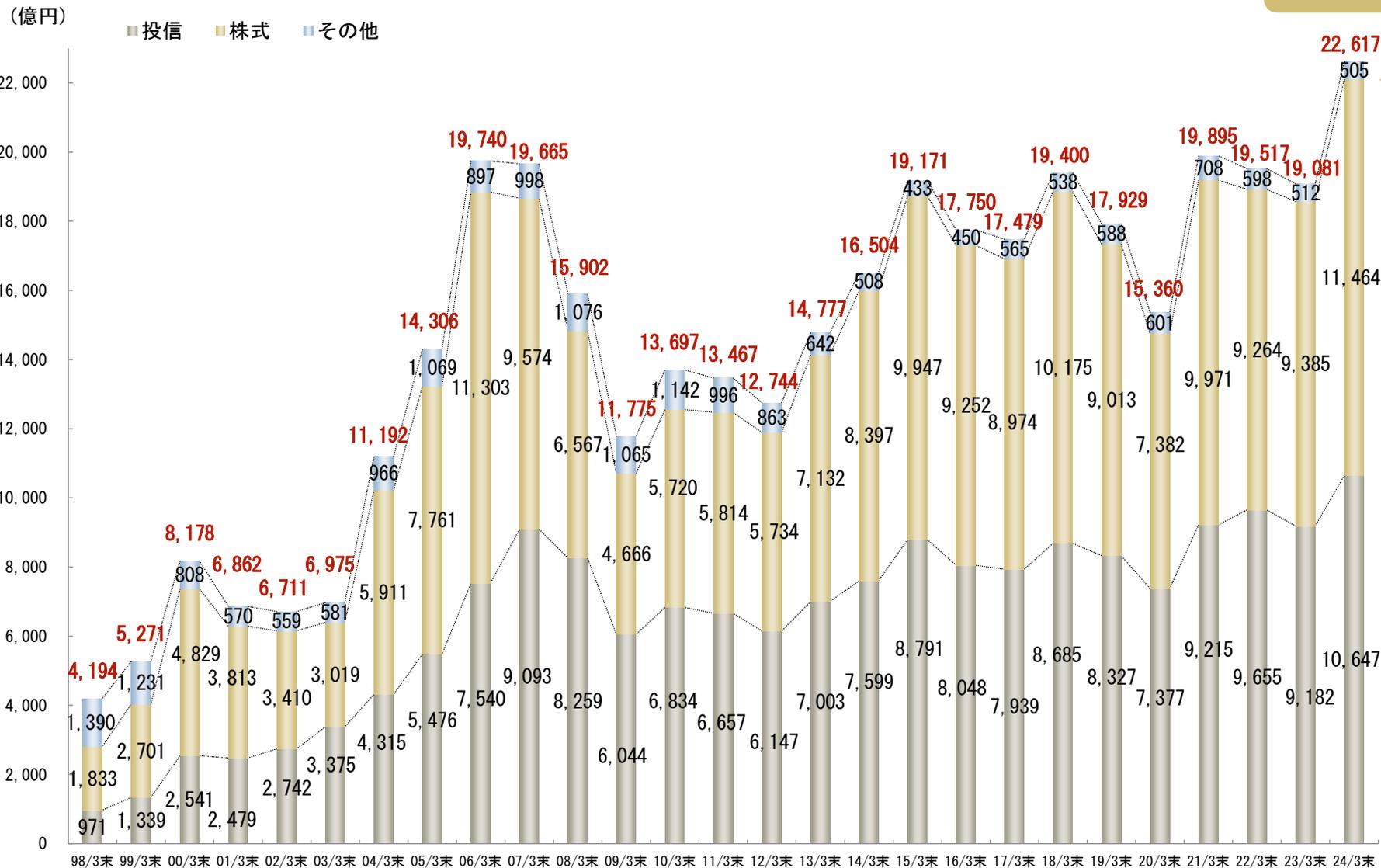
第2回「改革の断行」（2019年～）



3. 預り資産の推移

預り資産の推移（年度末）

26/3期末
3兆円



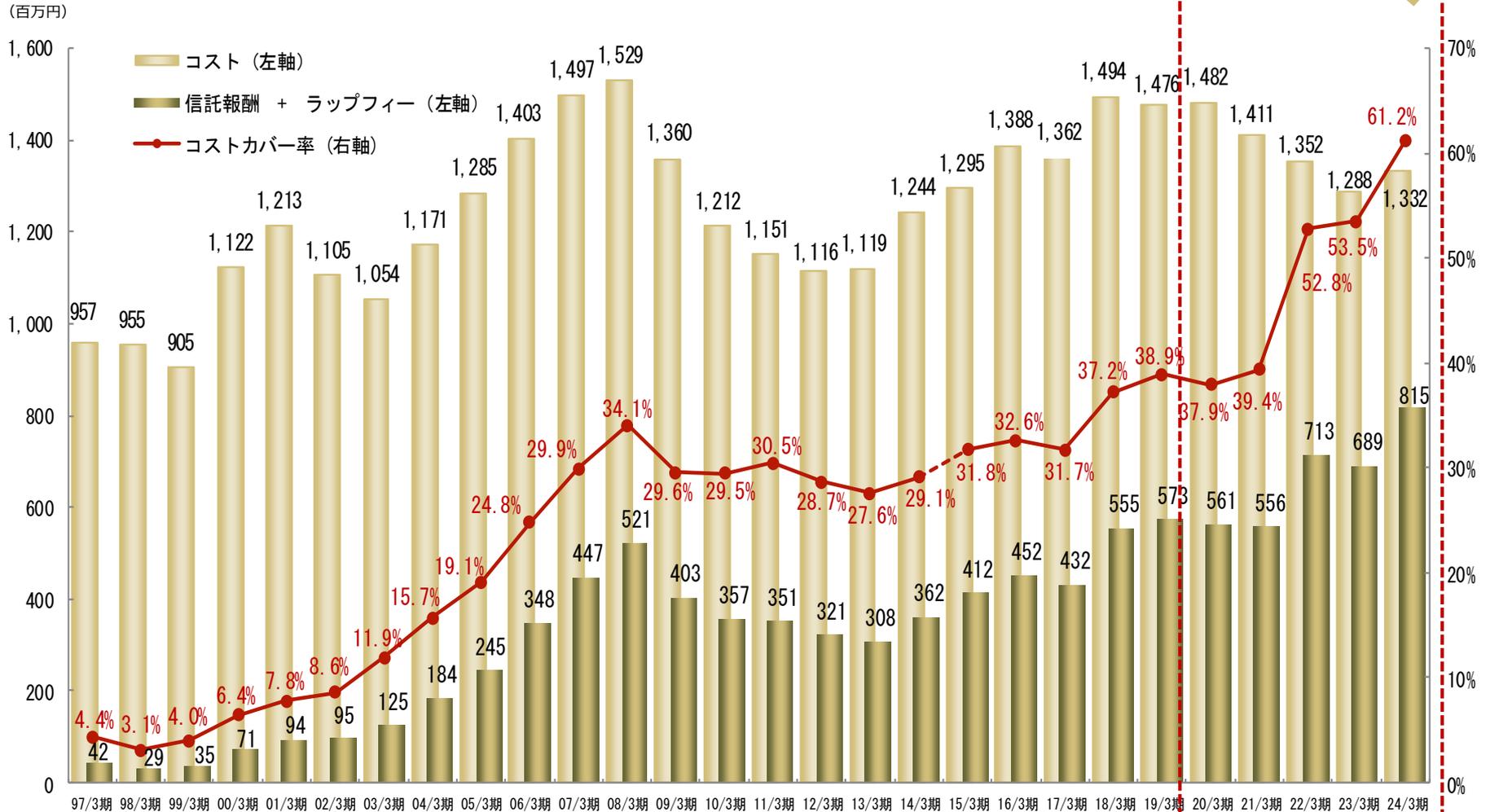
4. コストカバー率の推移

信託報酬とコストカバー率の推移（月額平均）

26/3期末
70%

20年振りの「改革の断行」
(2019年10月～)

$$\text{※ コストカバー率} = \frac{\text{信託報酬} + \text{ラップフィー}}{\text{コスト (販売費・一般管理費)}} \times 100 (\%)$$



(注) 2015年3月期以降は連結ベース、それ以前は単体ベース

2024年3月期（連結）対面証券各社のコストカバー率

$$\text{コストカバー率} = \text{信託報酬} \cdot \text{ラップフィー} / \text{販売費} \cdot \text{一般管理費}$$

	コストカバー率
1	いちよし証券 61.2%
2	A社 44.6%
3	B社 33.3%
4	C社 18.9%
5	D社 14.9%
6	E社 12.6%
7	F社 9.1%
8	G社 8.4%
	平均 18.1%

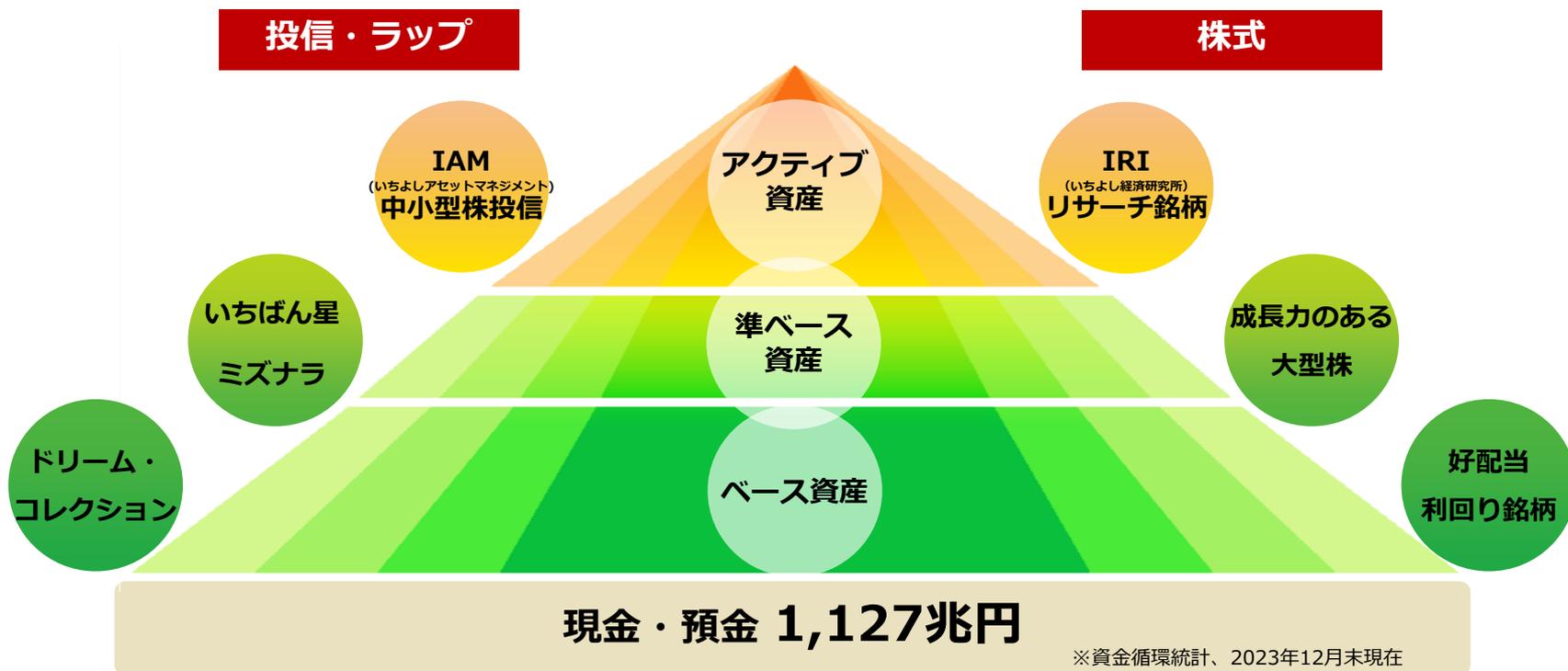
（出所）各社の決算短信より いちよし証券が作成

『3・D』 早期達成

アセット3兆円・ストックDouble = 真水導入



- ベース資産「ドリコレ」の保有口座Double
- 準ベース資産「いちばん星」、アクティブ資産「IAM投信」の口座・残高拡大
- 全顧客への徹底外交 & NISA稼働率70%



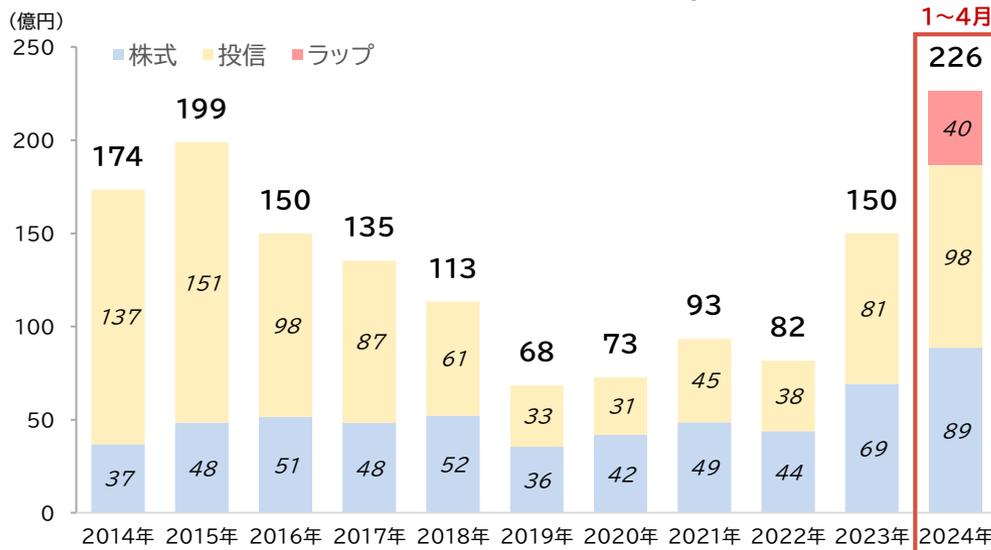
7. NISA口座数・買付金額の推移

■新NISA獲得実績

	24年3月末	23年3月末 (一般+つみたて、ロ-ルオ-バ-除く)
口座数 (件)	47,009	36,304
稼働口座数 (件)	13,429	5,504
稼働率 (%)	28.6	15.2
	24年1~3月	23年1~3月 (一般+つみたて、ロ-ルオ-バ-除く)
買い付け金額 (百万円)	株式	7,330
	投信	7,421
	ラップ	2,804
	合計	17,555
		3,929

前年比
4.5倍

■NISA年間買付金額 (全社、24/4末)



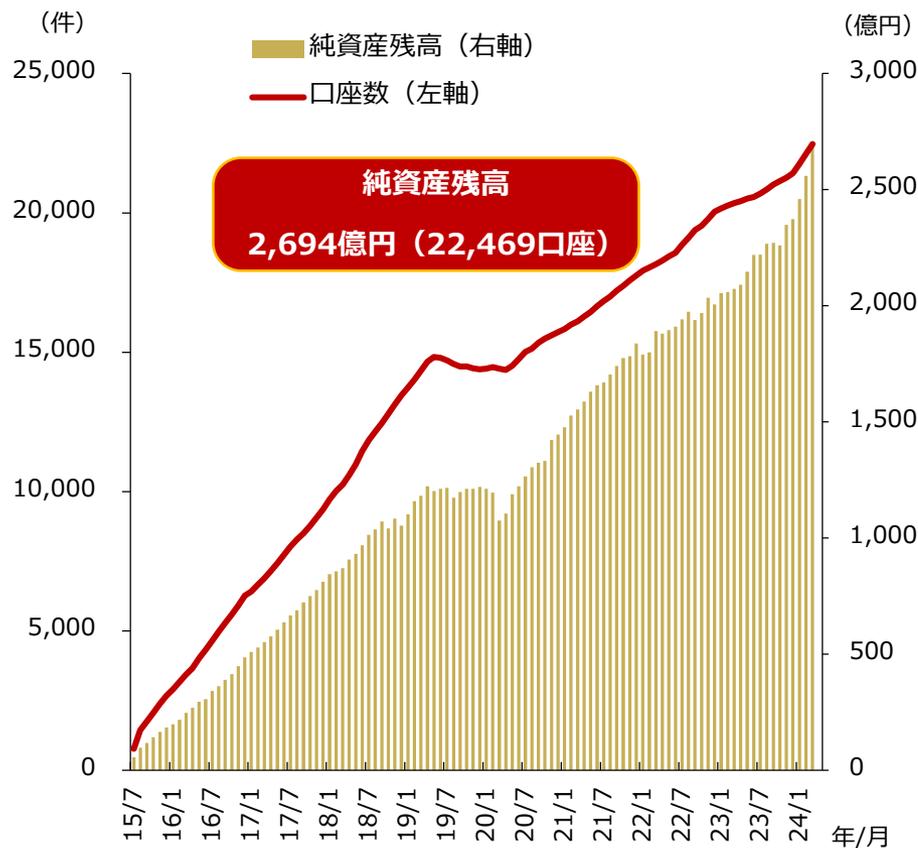
■2024年NISA成長投資枠の投信買付上位 (全社、24/4末)



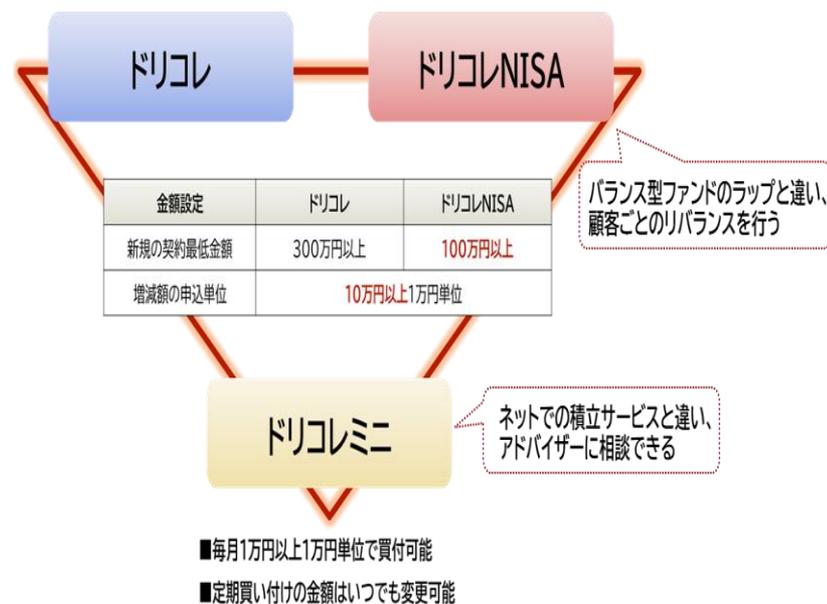
- ドリコレNISA (ファンドラップ「ドリーム・コレクション」)
- いちばん星 (いちよし・グローバル株式ファンド)
- 明日葉 (いちよし日本好配当株&リートファンド)

- ファンドラップ「ドリーム・コレクション」を「ベース資産」の中核として位置づけ、ポートフォリオでのご提案を通じて預り資産拡大を図ります。

ドリコレ口座数・残高推移 (2024年3月末)

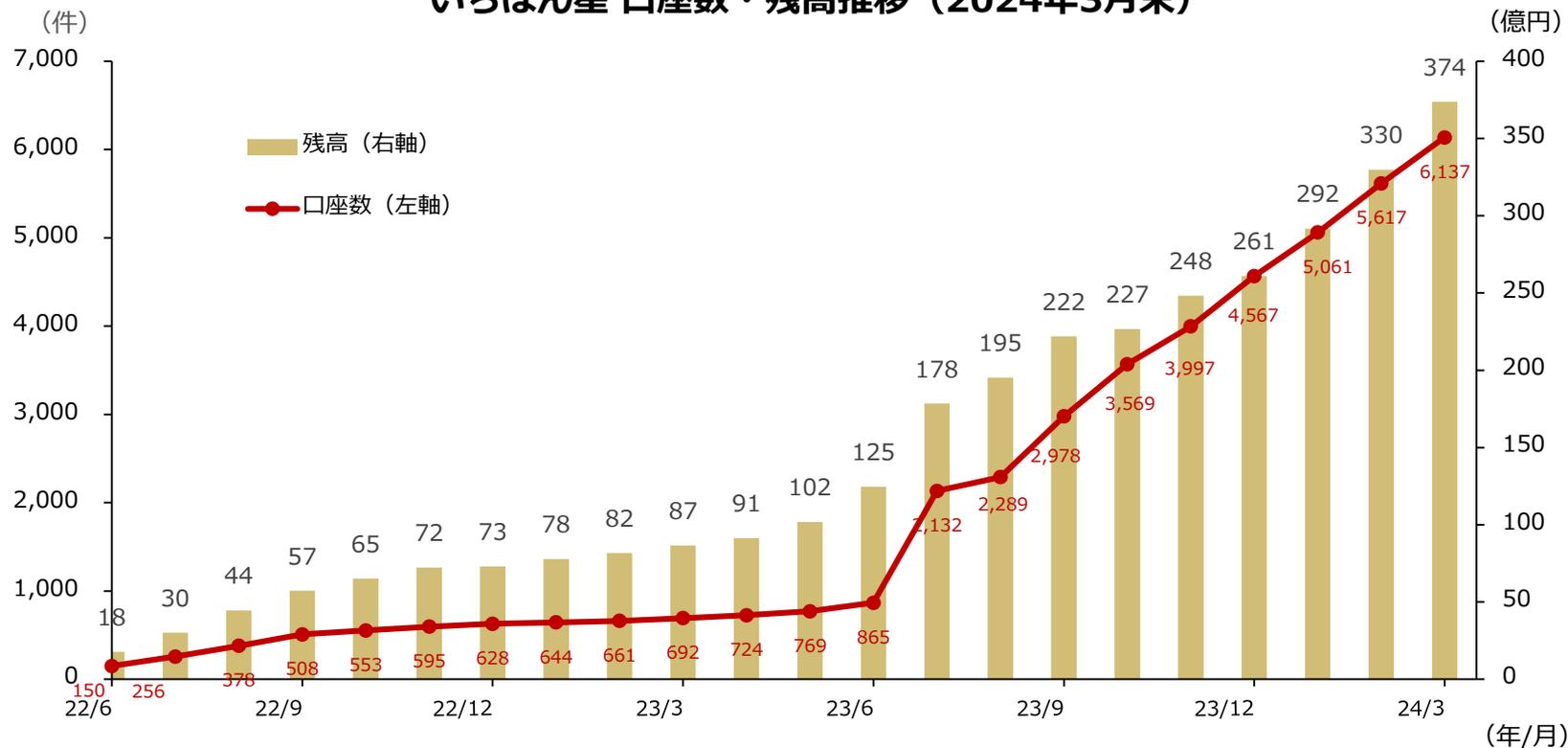


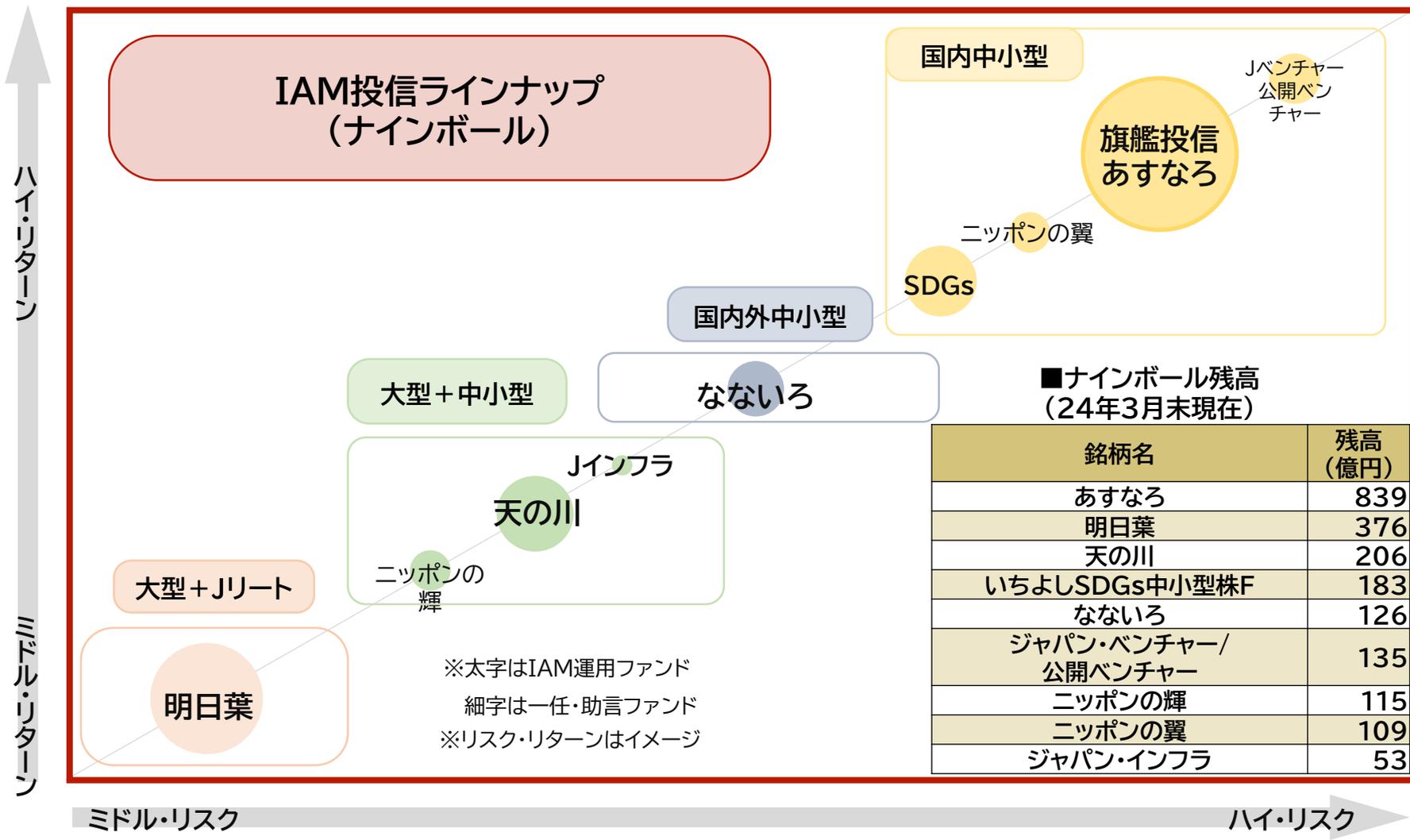
2024年1月から 『ドリコレNISA』 & 『ドリコレミニ』 を追加



- 「準ベース資産」の中核商品である「いちよし・グローバル株式ファンド（いちばん星）」は、日本を含む世界の割安株や中小型株等を投資対象としたファンドです。地域（米国、欧州、日本および新興国）の配分については、いちよし証券が投資助言を行います。対面証券では珍しいノーロードの商品であるとともに信託報酬に実績報酬を取り入れたファンドであることが特徴です。
- 「いちばん星」はR&Iの定量投信レーティングの1年レーティングが最上位の「5」と評価されています（2024年4月末時点）。

いちばん星 口座数・残高推移（2024年3月末）

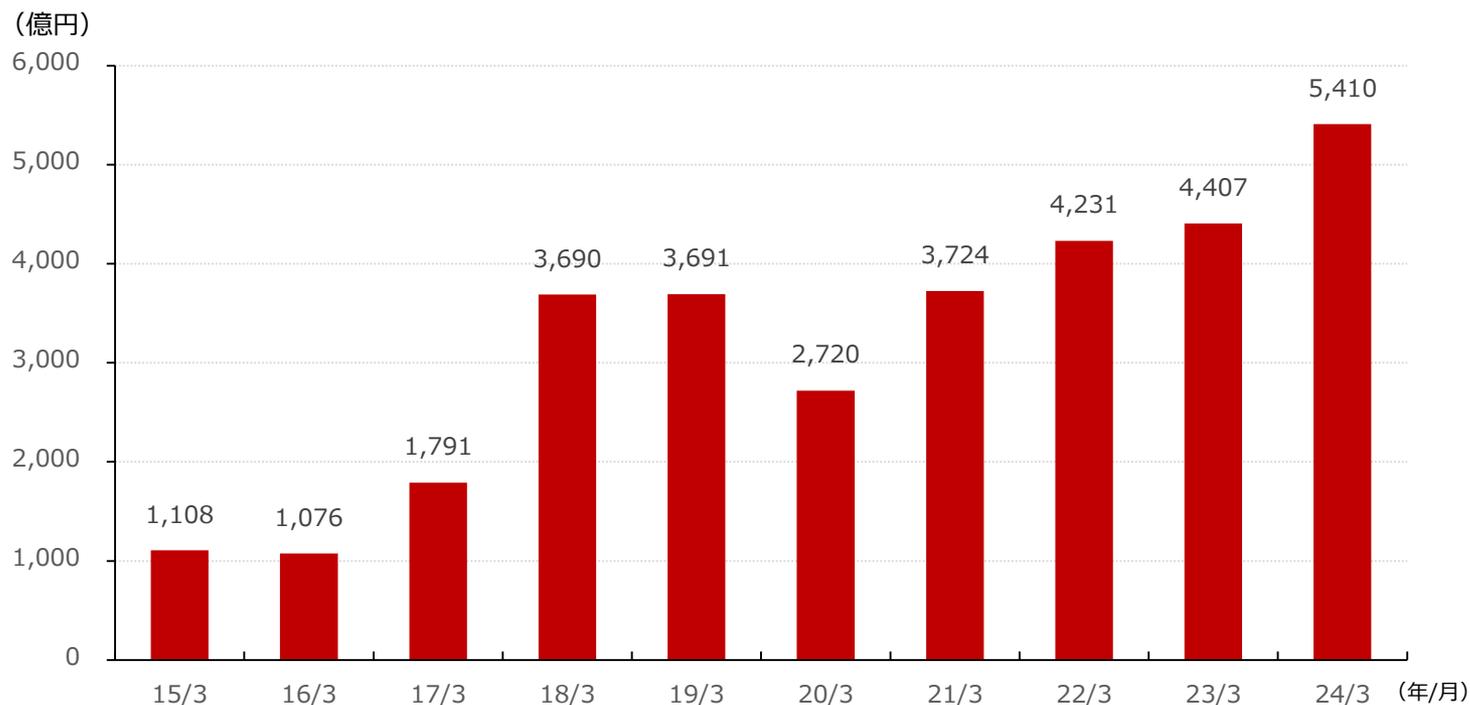




※IAM：いちよしアセットマネジメント

- いちよしアセットマネジメント（IAM）は、グループの中小型、新興成長企業の発掘・運用ノウハウを結集したアセットマネジメントビジネスを主力とし、お客様のニーズに合わせて、アセット・アロケーションを含めた幅広い運用商品の提供を目指しています。
- 継続性と一貫性のある企業リサーチにより、企業の中長期的な利益成長を重視したアクティブ運用を行うことで超過収益の獲得を目指します。

IAM 運用資産残高の推移（2024年3月末）



出所：いちよしアセットマネジメント

NISA（成長投資枠）対応

ノーロード

実績報酬型

販売用資料 / 2024.6

いちよし・
グローバル好配当戦略ファンド
(年6回決算型)
追加型投信 / 内外 / 資産複合

愛称
ミズナラ

【お申込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目録見書)」をご確認ください。】
【課税上は株式投資信託として取り扱われます。】

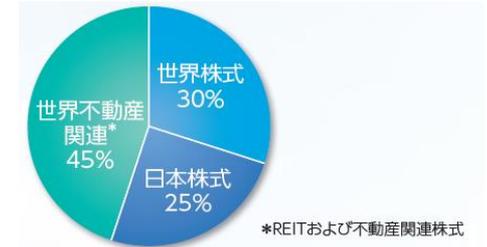
■ お申込み・投資信託説明書(交付目録見書)のご案内は
■ 設定・運用は
東京海上アセットマネジメント株式会社
商号等：東京海上アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第361号
加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資信託協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

いちよし・グローバル好配当戦略ファンド（年6回決算型）（愛称：ミズナラ）

- 有価証券届出書提出日：2024/5/23
- 当初募集期間：2024/6/10～6/25
- 設定日：2024/6/26

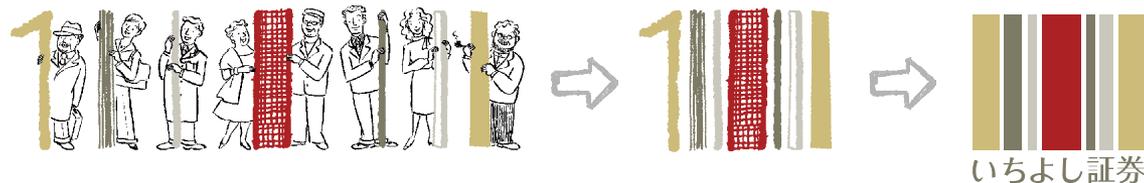
ファンドの主な特色

- 投資信託証券への投資を通じて、日本を含む世界の株式・不動産投資信託（REIT）に分散投資を行います。
- 各投資信託証券においては、中長期的な値上がり益の獲得と配当収益の確保に着目した運用を行います。
- 決算は奇数月の各10日（年6回決算）に行います。



- 実質的な運用は、「ウェリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー」と「いちよしアセットマネジメント株式会社」の2社が行います。
- 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

一人、一人の、『いちばん』でありたい。



いちよし証券株式会社 広報室
<https://www.ichiyoshi.co.jp/>

この資料は、当社の情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。このページに掲載された資料の情報に基づき、株式等の有価証券投資を判断される場合には、銘柄の選択、売・買の別、投資の時期などの最終決定はご自身の判断でなさるようお願いいたします。

この資料に記載された計画や見通し等は、資料作成時点の当社の判断であり、その実現・達成を保証・約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。

この資料は2024年4月末現在のデータに基づき作成しております。

商号等 : いちよし証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第24号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会